

# かがやけ東泉の子



9 月 号  
台東区立東泉小学校  
校長 片寄 玲子  
令和4年9月1日発行



## いつかどこかで響く・・・かもしれない

校長 片寄 玲子

### 古池や蛙飛び込む水の音 芭蕉

「古池に蛙が飛び込む水の音が聞こえる」と解釈されているこの有名な句には、実はもっと奥深い風景があるのだそうです。古池やの「や」は「切れ字」と言って、ただでさえ十七音しかない短い俳句の意味を深めるために、「句を切る」ことによって言葉と言葉の切り口を作り、そこに時間的・空間的な「間（ま）」を生み出す大事なものののだとか。

「や」で現実の世界で起きている「蛙飛び込む水の音」とは切り離された心の中に、現実にはない「古池」を浮かび上がらせているのだそうです。そうするとこの句には「どこからともなく聞こえてくる、蛙が飛び込むような水の音を聞いているうちに、心の中に古池の面影が浮かび上がった」という意味をもち、閑寂な境地をうち開いた名句を生み出すという松尾芭蕉の特色となるのだ・・・と。目を閉じて情景を思い浮かべてみてください。

好きですっと探究している、根岸で一生を終えた正岡子規が9月に命日（糸瓜忌）を迎えるに当たり、あらためて味わった俳句集から関連して読んだ「俳句的生活（長谷川 權 著 中公新書）」のこの一節で、私の世界も広がりました。

ふと気になって調べてみて知ったことが世界を広げ、人生の糧となり未来を開いてくれることもあります。

子供たちは、夏の日に出あったなにかを、きっと大切に心の中にしまっていることでしょう。

すぐに芽を出すことがなくても、いつか、忘れた頃に、心に引っかかっていたことが現実世界とつながって、何かをもたらすことがあるかもしれません。

私が小学生の頃、4年生・5年生の担任の先生が、毎週決まった時間に自分が読んで感銘を受けた本の読み聞かせをしてくださったのを、今でもふと思い出します。読むのは決まって、すぐに読み終わる絵本ではなく、長編の、しかも難しい本なのです。ファラデー「ロウソクの科学」とか、シュリーマン「古代への情熱」のトロイの木馬の話とか。長くて、興味のないところでは退屈でしかたがありませんでした。でも、不思議と毎回、ちょっと心に響く箇所があるんです。残念ながら、私がそれをきっかけに科学に興味をもつとか、考古学に進むとかいったことにはなりませんでしたが、半世紀近く、このことを覚えていて、ことあるごとに思い出すのだから、もしかしたら、本の中のなにかが役に立っているのかもしれない。

そんなことを思っていた矢先に読んだ新聞の記事にこんな話がありました。

「子供の頃、母親といっしょによく森に出かけてとても楽しかった思い出があるが、母親は仕事が忙しい人で、そんな時間はなかったはずなのにおかしいなとずっと思っていた。ある日、自分の子供に絵本を読んであげて、『これだ！自分の記憶にあった森での楽しい思い出は、この絵本の森の場面だったんだ！』と気付いた」

こういうこともあるかもしれないなあ・・・と、なんだかふわっとした幸せな気持ちになりました。

さあ、現実世界の、一番長い二学期が始まります。

毎日、なにかが今につながるかもしれない・・・なにかが未来につながるかもしれない・・・そんなひとときにしたいですね。

コロナに負けず 残暑にも負けない じょうぶな心と体で乗り切りましょう。

#### 9月の目標

生活目標：規則正しい生活をしよう。

保健目標：運動と健康について考えよう。

給食目標：元気なおなかをつくりましょう。

東泉小学校ホームページ

<http://www.taitocity.net/tousen-es/>

## 9月の予定

日	曜	始業前 時程	学校行事	予定実施時数					
				1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	木	全	始業式 避難訓練	5	5	5	5	5	5
2	金	学	身体測定(5・6年)	5	5	6	6	6	6
3	土								
4	日								
5	月	全	健康生活カード始(~9日) 身体測定(3・4年)	5	5	5	6	6	6
6	火	読	身体測定(1・2年) 台東区歴史文化検定(5・6年)	5	6	6	6	6	6
7	水	音	音楽朝会	5	5	5	5	5	5
8	木	め	夏休み自由研究作品展始 委員会 狂言教室	5	5	5	5	6	6
9	金	あ算	水泳記録会(5・6年)	5	5	6	6	6	6
10	土	た	土曜授業公開 道德地区公開講座 家庭教育学級 夏休み自由研究作品展 終	4	4	4	4	4	4
11	日								
12	月	全	みんなを笑顔にするプロジェクト	5	5	5	6	6	6
13	火	読	高齢者・障害者疑似体験(4年)	5	6	6	6	6	6
14	水	古	古典朝会	5	5	5	5	5	5
15	木	児	想いをかたちに(5年)	5	5	6	6	6	6
16	金	あ		5	5	6	6	6	6
17	土		【中学校を見にいこう】						
18	日								
19	月		【敬老の日】						
20	火	全	春柱側わん検診(5年)	5	6	6	6	6	6
21	水	児	子ども安全の日 お楽しみ集会 上野動物園オンライン授業(2)	5	5	5	5	5	5
22	木	め	クラブ	5	5	5	6	6	6
23	金		【秋分の日】						
24	土								
25	日								
26	月	全		5	5	5	6	6	6
27	火	読	最高裁判所見学(6年) 4年校外学習	5	6	6	6	6	6
28	水	児	お知らせ集会(代表・放送委員会)	5	5	5	5	5	5
29	木	め	委員会	5	5	5	5	6	6
30	金	あ国		5	5	6	6	6	6

※その他のものも今後の状況により変更となる事もあります。ご了承ください。

### 念願の宿泊行事「日光」

6年担任 丸山 貴史

8月3日～5日に、日光林間学園に行ってきました。

第1日の午前は、大谷資料館に行きました。江戸時代中期から始まった大谷石の地下採掘場です。年間を通して8度～12度に保たれた巨大地下空間では、冷気を肌で感じながら、ステージでリコーダー奏をしました。子供たちは、神秘的な空間で反響音を楽しんでいました。午後は、日光彫り体験をしました。慣れない「ひっかき刀」に苦戦していましたが、先人たちの技術の高さを感じながら、日光の伝統工芸に親しみました。その後は、世界遺産である日光東照宮を見学しました。豪華絢爛な陽明門は、一日中見ていても飽きなく、日が暮れてしまうことから、「日暮らしの門」と言われていることや、有名な三猿の彫刻は8場面あり、人間の一生を表していることなどを殿堂案内人の方に教えていただきました。

第2日は、戦場ヶ原ハイキング。鳥のさえずり、川のせせらぎを耳の心地よくひびき、植物や掲示板に目を通すなど、楽しんでいました。途中、大雨が降りましたが、全員元気に約4kmの道のりを歩ききることができました。源泉に移動し、ハイキングの疲れを足湯で癒したのち、華厳の滝の見学をしました。日本三大名瀑と称される滝だけあって、流れ落ちる水量、激しい水しぶきや音など、自然の力強さに目を丸くしていました。

3日間という短い日程でしたが、小学校生活、最初で最後の宿泊行事を存分に楽しむことができました。子供たちは、集団生活を通して、自分の役割を自覚し、友達と協力することの大切さ、見学場所、バス車内、宿舎でのルールを守ること、感謝の気持ちを言葉で伝えることなど、たくさんの経験を積みました。この経験が、残りの学校生活に活かされ、充実した日々を送れるよう願っています。

### Let's 常総!

4年担任 佐々木 光

8月25日～26日に、常総市宿泊校外学習に行ってきました。子供たちがずっと楽しみにしていた行事です。宿泊校外学習が初めての子供たちにとっては体験すること、すべてが新鮮なことでした。

第1日の午前中は茨城県自然博物館。館内の展示品とともに実際の自然とのふれあいを通じて人と自然との関わりについて学びました。班の中で、どのルートで回ろうか、軽食をいつごろか話し合っている様子はとてもほほえましいものでした。宿舎では、広大な芝生広場でレクリエーションやキャンプファイヤーを体験しました。想像以上に大きな広場で、子供たちも大興奮でした。

第2日は、水鉄砲作りに挑戦しました。安心して作った水鉄砲で友達同士水を掛け合いました。天候にも恵まれ、楽しむことができました。

子供たちは、初めての宿泊校外学習で戸惑うことも山ほどありました。しかし、班の人と声を掛け合って協力して取り組む姿や係の仕事に責任をもって取り組むなど、宿泊を共にすることでしか味わえないたくさんの体験をすることができました。この宿泊校外学習で学んだ友達と何かを成し遂げるということを今後も生かして活躍するよう願っています。